

3 | 企業の持続的発展能力に関するヒアリング

3-1. カキトー株式会社

3-1-1. 企業概要とインタビュー情報

創業：1926年（大正15年）

設立：1973年（昭和48年）10月21日

所在地：〒511-0068 三重県桑名市中央町2丁目39番地桑名ビル3階

資本金：2,000万円

売上高：107,317万円（2010年1月）

事業内容：空気調和・冷暖房・換気設備、給排水・衛生・厨房設備、上下水道・浄化槽設備、防火・排煙・各種消火設備、省エネ対策・電気設備、ソーラーシステム・土木工事一式の設計ならびに施工。

従業員数：25名

【インタビュー情報】

ヒアリング日時：2011.01.24. 9:00-10:30

インタビューー：伊藤明人代表取締役社長

インタビュアー：奥村経世、馬場杉夫、山田耕嗣、間嶋崇（専修大学経営学部）

3-1-2. 歴史・沿革

同社は、1973年に旧名「かき藤空調株式会社」として設立した37年目の会社（ただし、創業は大正15年、そこから数えると85年）であるが、そのルーツは、その遥か以前、江戸時代、否、鎌倉時代にまで遡ることが出来る。鎌倉時代に、荘園制度が崩壊し、自由交易都市となった桑名では、さまざまな商売が発達した。そして、その桑名の地で商売をする商人の中に「納屋」と呼ばれる屋号の商家があり、同社は、その納屋の直系に当たる「納屋才」という屋号の江戸時代創業の青果海産物問屋をルーツに持つのである。そのルーツたる「納屋才」は、その後、大正に入り天然水の貯蔵卸を継ぎつつ、鶏卵問屋を創業、また昭和の初期には料亭も経営するなど業務を多方面に拡大し

た。ちなみに、この料亭の名が「かき藤」であり、いつしか「納屋才」ではなく、この料亭の名が愛称として親しまれるようになり、以降、屋号を「かき藤」と改めている。

その後も先々代、先代によってさまざまな事業展開（事業の多角化）を図りながら（たとえば、計量事業、セルフ・ドライクリーニング業、石油販売業、釣錘製造業、空調業、貸ビル業、小売業など）、上述1973年（昭和48年）に、先代（伊藤隆平）によって資本金500万円で「かき藤空調株式会社」が設立される。同社は、民間企業のみならず、医療機関や公的機関などさまざまな団体から受注を受け、設立から十年後の1983年には、桑名市において上下水道公認業者にも指定されている。

その後、1991年（平成3年）に、現代表取締役伊藤明人が代表取締役に就任し、当時、「かき藤空調株式会社」という名ではあったものの、上述のごとくさまざまな事業展開（非関連多角化）していた同社の事業を当時最も強みを持っていた（かつ非常にリソースを費やさざるを得ない事業であった）空調事業に絞り込んでいく。また、名古屋に営業所を設立するなどして堅調に売上げをのばすことになる。昨今にあつては、世の中の変化に伴い、同社は、土木・建築事業やPFI（Private Finance Initiative：指定管理者事業）事業など新たな事業展開（関連多角化）を図っている。なお、当社の手がけている桑名市の図書館におけるPFIは、日本初の試みとして全国的に注目されているものでもある。以上のような多角的な事業展開の中、2008年には社名を現在の「カキトー株式会社」に改め、昨今では「環境創造企業」を社是とし、「エコ第一主義」「お客様の満足を追求」「土木建築分野に挑戦」という変革のスローガンを掲げた。その実現に向けて産学官（経産省、千葉大学、中部大学など）と連携をとりながら、エコ（とりわけ省エネルギー化提案）に関する研究開発にも積極的に参加している。なお、現在、全売上高のうち、7割を空調などの設計ならびに施工が占め、2割を土木・建築業やPFIな